

平成 27 年 3 月 14 日
公益社団法人 全日本病院協会
医療保険・診療報酬委員会

入院基本料及び特定入院料等の算定状況アンケート調査 報告

1 調査目的

本アンケート調査は、平成 26 年度診療報酬改定におけるいくつかの経過措置期間の終了に伴い、会員病院の入院基本料及び特定入院料等の算定状況の実態を把握するために実施した。

2 調査客体

2,279 病院（全日本病院協会会員病院より精神病床のみを有する病院を除外）

3 調査期間

平成 26 年 12 月 8 日～平成 27 年 1 月 9 日

4 調査票の回収

回答病院は 1,345 件であり、回答率は 59.0%であった。

集 計 結 果

I. 平成 25 年 10 月と平成 26 年 10 月時点の入院基本料及び特定入院料等の比較について

平成 25 年 10 月及び平成 26 年 10 月時点の一般病棟入院基本料、療養病棟入院基本料、回復期リハビリテーション病院、亜急性期入院医療管理料、地域包括ケア入院料及び地域包括ケア入院医療管理料の病床数を調査し、以下の表の通り集計した。

※上記に含まれないものはその他病床として集計。

	平成25年10月		平成26年10月		差異		増減割合		
	病院数	病床数	病院数	病床数	病院数	病床数	病床数		
一般病棟7対1入院基本料	380	67,252	343	63,909	▲ 37	▲ 3,343	▲ 5.2%		
一般病棟10対1入院基本料	443	37,117	474	38,512	31	1,395	3.6%		
一般病棟13対1入院基本料	71	4,821	69	4,607	▲ 2	▲ 214	▲ 4.6%		
一般病棟15対1入院基本料	144	8,284	136	7,585	▲ 8	▲ 699	▲ 9.2%		
療養病棟入院基本料1	465	32,033	489	33,746	24	1,713	5.1%		
療養病棟入院基本料2	253	14,520	241	13,834	▲ 12	▲ 686	▲ 5.0%		
回復期リハビリテーション病棟入院料(一般)	146	6,926	157	7,312	11	386	5.3%		
回復期リハビリテーション病棟入院料(療養)	190	11,363	189	11,396	▲ 1	33	0.3%		
亜急性期入院医療管理料(1、2)	287	3,900	-	-	▲ 287	▲ 3,900	-		
地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)	-	-	86	3,231	254	6,106	-		
地域包括ケア病棟入院料2(一般病棟)	-	-	10	368			-		
地域包括ケア病棟入院料1(療養病棟)	-	-	5	179			-		
地域包括ケア病棟入院料2(療養病棟)	-	-	0	0			-		
地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)	-	-	136	2,081			-		
地域包括ケア入院医療管理料2(一般病棟)	-	-	12	166			-		
地域包括ケア入院医療管理料1(療養病棟)	-	-	4	81			-		
地域包括ケア入院医療管理料2(療養病棟)	-	-	0	0			-		
その他の病床	507	39,179	506	38,715			▲ 1	▲ 464	▲ 1.2%
総病床数		225,395		225,722				327	0.1%

※平成 25 年 10 月及び平成 26 年 10 月のどちらか一方が未記入の場合は集計から除外。

上記表では、一般病棟 7 対 1 入院基本料、一般病棟 13 対 1 入院基本料、一般病棟 15 対 1 入院基本料、療養病棟入院基本料 2 が減少している。一般病棟 10 対 1 入院基本料、療養病棟入院基本料 1、回復期リハビリテーション病棟入院基本料は増加している。

また、新設された地域包括ケア病棟入院料及び地域包括ケア入院医療管理料は 254 病院 6,106 床であった。

II. 平成26年4月以降の入院基本料及び特定入院料等の変更状況について

平成26年4月以降に一般病棟入院基本料、療養病棟入院基本料、回復期リハビリテーション病棟入院基本料及び亜急性期入院医療管理料から他の入院基本料等に届出変更を行った596病院の変更状況について以下の表の通り集計した。

また、変更前の入院基本料をすべて変更した場合と一部の病床のみ変更した場合と分けて集計した。

1 一般病棟7対1入院基本料を変更した117病院の変更先について

①一般病棟7対1入院基本料算定病床すべてを他の入院基本料等に変更した43病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
一般病棟10対1入院基本料	30	69.8%	2,629	83.6%
一般病棟10対1入院基本料及び地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)	1	2.3%	109	3.5%
一般病棟13対1入院基本料	1	2.3%	50	1.6%
回復期リハビリテーション病棟入院料(1~3)	1	2.3%	20	0.6%
地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)	6	14.0%	236	7.5%
その他(ハイケアユニット入院医療管理料(1,2))	4	9.3%	100	3.2%
総数	43	100.0%	3,144	100.0%

②一般病棟7対1入院基本料算定病床の一部を他の入院基本料等に変更した74病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
回復期リハビリテーション病棟入院料(1~3)	1	1.4%	38	2.5%
地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)	29	39.2%	732	48.4%
地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)及びその他	3	4.1%	175	11.6%
地域包括ケア病棟入院料2(一般病棟)	4	5.4%	97	6.4%
地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)	25	33.8%	236	15.6%
その他(ハイケアユニット入院医療管理料(1,2)44床)	11	14.9%	185	12.2%
回復期リハビリテーション病棟入院料(1~3)及びその他	1	1.4%	48	3.2%
総数	74	100%	1,511	100.0%

2 一般病棟 10 対 1 入院基本料を変更した 116 病院の変更先について

①一般病棟 10 対 1 入院基本料算定病床すべてを他の入院基本料等に変更した 23 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
一般病棟7対1入院基本料	5	21.7%	841	56.7%
一般病棟7対1入院基本料及び回復期リハビリテーション病棟入院基本料	1	4.3%	42	2.8%
一般病棟13対1入院基本料	1	4.3%	32	2.2%
一般病棟15対1入院基本料	1	4.3%	31	2.1%
回復期リハビリテーション病棟入院料(1~3)	1	4.3%	34	2.3%
地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)	10	43.5%	367	24.7%
地域包括ケア病棟入院料2(一般病棟)	2	8.7%	68	4.6%
その他(障害者施設等入院基本料)	2	8.7%	69	4.6%
総数	23	100.0%	1,484	100.0%

②一般病棟 10 対 1 入院基本料算定病床の一部を他の入院基本料等に変更した 93 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
回復期リハビリテーション病棟入院料(1~3)	6	6.5%	171	11.0%
療養病棟入院基本料1	1	1.1%	23	1.5%
療養病棟入院基本料1及び地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)及び回復期リハビリテーション病棟入院料(1~3)	1	1.1%	22	1.4%
療養病棟入院基本料2	1	1.1%	30	1.9%
療養病棟入院基本料2及び回復期リハビリテーション病棟入院料(1~3)	1	1.1%	63	4.0%
療養病棟入院基本料2及び地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)	2	2.2%	34	2.2%
地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)	23	24.7%	564	36.2%
地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)及びその他(特殊疾患入院医療管理料)	1	1.1%	67	4.3%
地域包括ケア病棟入院料2(一般病棟)	2	2.2%	47	3.0%
地域包括ケア病棟入院料1(療養病棟)	1	1.1%	19	1.2%
地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)	46	49.5%	438	28.1%
地域包括ケア入院医療管理料2(一般病棟)	6	6.5%	66	4.2%
地域包括ケア入院医療管理料1(療養病棟)	1	1.1%	10	0.6%
その他(特定集中治療室管理料(1~4、広範囲熱傷を含む))	1	1.1%	6	0.4%
総数	93	100%	1,560	100.0%

3 一般病棟 13 対 1 入院基本料を変更した 15 病院の変更先について

①一般病棟 13 対 1 入院基本料算定病床すべてを他の入院基本料等に変更した 11 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
一般病棟7対1入院基本料	1	9.1%	39	4.9%
一般病棟10対1入院基本料	9	81.8%	703	89.0%
一般病棟10対1入院基本料及び地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)	1	9.1%	48	6.1%
総数	11	100.0%	790	100.0%

②一般病棟 13 対 1 入院基本料算定病床の一部を他の入院基本料等に変更した 4 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
一般病棟10対1入院基本料	1	25.0%	56	52.8%
地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)	1	25.0%	23	21.7%
地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)	2	50.0%	27	25.5%
総数	4	100%	106	100.0%

4 一般病棟 15 対 1 入院基本料を変更した 12 病院の変更先について

①一般病棟 15 対 1 入院基本料算定病床すべてを他の入院基本料等に変更した 8 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
一般病棟10対1入院基本料	1	12.5%	102	19.0%
一般病棟13対1入院基本料	5	62.5%	334	62.3%
療養病棟入院基本料1	1	12.5%	67	12.5%
その他(一般病棟入院基本料 特別入院基本料)	1	12.5%	33	6.2%
総数	8	100.0%	536	100.0%

②一般病棟 15 対 1 入院基本料算定病床一部を他の入院基本料等に変更した 4 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
回復期リハビリテーション病棟入院料(1~3)	1	25%	24	25.0%
療養病棟入院基本料1	1	25%	45	46.9%
地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)	1	25%	18	18.8%
地域包括ケア入院医療管理料2(一般病棟)	1	25%	9	9.4%
総数	4	100%	96	100.0%

5 療養病棟入院基本料 1 を変更した 12 病院の変更先について

①療養病棟入院基本料 1 算定病床すべてを他の入院基本料等に変更した 8 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
一般病棟10対1入院基本料	1	12.5%	36	9.1%
一般病棟13対1入院基本料及び回復期リハビリテーション病棟入院基本料	1	12.5%	30	7.6%
療養病棟入院基本料2	4	50.0%	261	65.7%
地域包括ケア病棟入院料1(療養病棟)	2	25.0%	70	17.6%
総数	8	100.0%	397	100.0%

②療養病棟入院基本料 1 算定病床一部を他の入院基本料等に変更した 4 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
回復期リハビリテーション病棟入院料(1~3)	1	25%	4	7.8%
療養病棟入院基本料2	2	50%	40	78.4%
その他	1	25%	7	13.7%
総数	4	100%	51	100.0%

6 療養病棟入院基本料 2 を変更した 28 病院の変更先について

①療養病棟入院基本料 2 算定病床すべてを他の入院基本料等に変更した 17 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
療養病棟入院基本料1	12	70.6%	621	68.8%
回復期リハビリテーション病棟入院料(1~3)	1	5.9%	40	4.4%
療養病棟入院基本料1及び地域包括ケア入院管理料1(療養)	1	5.9%	32	3.5%
療養病棟入院基本料1及び回復期リハビリテーション病棟入院基本料及びその他	1	5.9%	36	4.0%
療養病棟入院基本料1及び回復期リハビリテーション病棟入院基本料	1	5.9%	43	4.8%
その他(療養病棟特別入院料)	1	5.9%	130	14.4%
総数	17	100.0%	902	100.0%

②療養病棟入院基本料 2 算定病床の一部を他の入院基本料等に変更した 11 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
一般病棟15対1入院基本料	1	9.1%	3	0.6%
療養病棟入院基本料1	6	54.5%	346	69.8%
療養病棟入院基本料1及び回復期リハビリテーション病棟入院基本料	1	9.1%	70	14.1%
地域包括ケア入院医療管理料1(療養病棟)	1	9.1%	24	4.8%
その他	2	18.2%	53	10.7%
総数	11	100%	496	100.0%

7 回復期リハビリテーション病棟入院基本料を変更した 7 病院の変更先について

①回復期リハビリテーション病棟入院基本料算定病床すべてを他の入院基本料等に変更した 3 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
療養病棟入院基本料1	2	66.7%	54	59.3%
一般病棟13対1入院基本料及び地域包括ケア入院医療管理料1(療養病棟)	1	33.3%	37	40.7%
総数	3	100.0%	91	100.0%

②回復期リハビリテーション病棟入院基本料算定病床の一部を他の入院基本料等に変更した 4 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
一般病棟13対1入院基本料	1	25%	32	51.6%
療養病棟入院基本料1	1	25%	2	3.2%
療養病棟入院基本料2	2	50%	28	45.2%
総数	4	100%	62	100.0%

8 亜急性期入院医療管理料を変更した 289 病院の変更先について

①亜急性期入院医療管理料算定病床すべてを他の入院基本料等に変更した 289 病院の内訳については以下の通り。

	変更病院数	変更病院割合	変更病床数	変更病床割合
一般病棟7対1入院基本料	34	11.8%	350	9.2%
一般病棟10対1入院基本料	41	14.2%	397	10.4%
一般病棟13対1入院基本料	5	1.7%	66	1.7%
一般病棟15対1入院基本料	1	0.3%	12	0.3%
回復期リハビリテーション病棟入院料(1~3)	5	1.7%	56	1.5%
療養病棟入院基本料1	1	0.3%	30	0.8%
地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)	58	20.1%	1,072	28.2%
地域包括ケア病棟入院料2(一般病棟)	11	3.8%	154	4.0%
地域包括ケア病棟入院料1(療養病棟)	3	1.0%	69	1.8%
地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)	103	35.6%	1,203	31.6%
地域包括ケア入院医療管理料2(一般病棟)	3	1.0%	45	1.2%
地域包括ケア入院医療管理料1(療養病棟)	1	0.3%	10	0.3%
休止病床	5	1.7%	55	1.4%
その他	2	0.7%	16	0.4%
一般病棟10対1入院基本料及び地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)	8	2.8%	106	2.8%
一般病棟10対1入院基本料及び地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)	1	0.3%	18	0.5%
一般病棟10対1入院基本料及びその他(特殊疾患病棟入院料(1, 2)40床及び脳卒中ケアユニット入院医療管理料30床)	3	1.0%	73	1.9%
一般病棟10対1入院基本料及び療養病棟入院基本料2	1	0.3%	12	0.3%
地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)及びその他	1	0.3%	28	0.7%
一般病棟7対1入院基本料及び地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)	1	0.3%	10	0.3%
地域包括ケア病棟入院料1(一般病棟)及び地域包括ケア入院医療管理料1(一般病棟)	1	0.3%	26	0.7%
総数	289	100.0%	3,808	100.0%

Ⅲ. 総括

1. 全日本病院協会は、平成 25 年 10 月と平成 26 年 10 月の入院基本料及び特定入院料等の比較を調査した。(調査期間：平成 26 年 12 月 8 日～平成 27 年 1 月 9 日)
2. 調査客体は、2,279 病院（全日本病院協会会員病院より精神病床のみを有する病院を除外）であり、回答病院は 1,345 件、回答率は 59.0%であった。
3. 一般病棟 7 対 1 入院基本料は、37 病院（380→343）減少、病床数は 3,343（△5.2%）減少した。同 10 対 1 は、31 病院（443→474）増加、病床数は 1,395（3.6%）増加した。療養病棟入院基本料 1 は、24 病院（465→489）増加、病床数は 1,713（5.1%）増加した。同基本料 2 は、12 病院（253→241）減少、病床数は 686（△5.0%）減少した。地域包括ケア病棟入院料 1 は、一般病棟からの移行が 86 病院（3,231 床）、療養病棟からの移行が 5 病院（179 床）であった。同入院料 2 は、一般病棟からの移行 10 病院（368 床）、療養病棟からの移行は 0 病院であった。地域包括ケア入院医療管理料 1 は、一般病棟からの移行 136 病院（2,081 床）、療養病床からの移行 4 病院（81 床）であった。同管理料 2 は、一般病棟からの移行 12 病院（166 床）、療養病棟からの移行は 0 病院であった。
4. 一般病棟 7 対 1 入院基本料を変更した 117 病院の内訳では、同 10 対 1 への変更が 30 病院（2,629 床）、次いで地域包括ケア病棟入院料 1（一般病棟）への変更が 6 病院（236 床）と多かった。一般病棟 7 対 1 入院基本料の一部を他の入院基本料等に変更した 74 病院の内訳では、地域包括ケア病棟入院料 1 への変更が 29 病院（732 床）、同入院医療管理料 1 への変更が 25 病院（236 床）と多かった。
5. 一般病棟 10 対 1 入院基本料を変更した 116 病院の内訳は、地域包括ケア病棟入院料 1（一般病棟）への変更が 10 病院（367 床）、同 7 対 1 への変更が 5 病院（841 床）と多かった。一般病棟 10 対 1 入院基本料の一部を他の入院基本料等に変更した 93 病院の内訳は、地域包括ケア入院医療管理料 1（一般病棟）への変更が 46 病院（438 床）、同病棟入院料 1（一般病棟）への変更が 23 病院（564 床）と多かった。

【まとめ】

平成 26 年診療報酬改定における重要な経過措置期間が終了した 10 月時点の調査結果であるが、一般病棟 7 対 1 入院基本料は減少しているものの、同 10 対 1 から 7 対 1 への移行もあり、減少率は 5.2%であった。療養病棟入院基本料は 2 から 1 への移行が進んでいることが伺えた。地域包括病棟ケア病棟入院料および入院医療管理料は、経過措置を利用した一般病棟 7 対 1 および 10 対 1 からの移行が多かったが、今後は他の病床から実績を積んで移行するケースが増加すると考えられる。

今後も病床機能の変更について定期的に調査し、分析結果を発表していく予定である。

以上

問い合わせ先について

問い合わせにつきましては、以下へお願いいたします。

担 当：公益社団法人全日本病院協会 副会長 猪口雄二
連絡先：公益社団法人全日本病院協会 事務局 久下・向井
TEL 03-5283-7441
FAX 03-5283-7444
E-mail kuge@ajha.or.jp